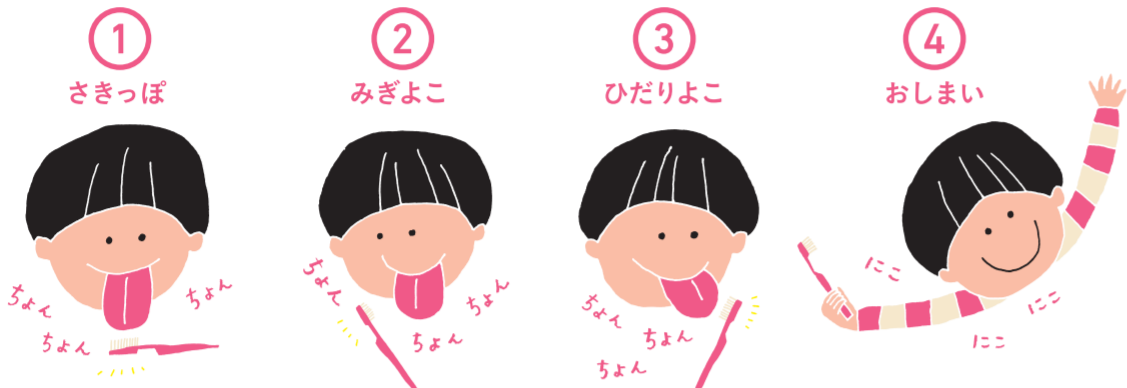


食欲の秋  
旬のものを美味しく食べるための健康法  
ベロタッチ

歯磨きのついでに、『ベロタッチ』をしませんか？

ベロタッチは、絵のように歯を磨くときに舌先の3分の1程度の左右・前方を歯ブラシで2〜3回軽く、ちょんちょんとタッチするだけです。毎日続けると、舌が押し返すような動きが生まれてきます。口の中や舌の神経に刺激を与え、舌の動きや唾液の分泌を促す狙いがあります。舌がよく動き、唾液が出ることで誤嚥(ごえん)を防ぎ、自己免疫力の向上も期待でき、口の中を清潔に保つことに効果があります。また、マウスでは脳の海馬(記憶を司るところ)が大

きになるといった研究結果や、舌の動きを促すことで言葉がはつきりするといった効果も報告されています。この方法は、市民団体「くまもと歯っぴーかむかみごまる協議会」が熊本市中央区役所と連携しながら、推奨している方法です。効果には個人差はありますが、家庭で手軽にでき、副作用もない健康増進の方法です。ぜひ、今日から歯磨きついでに「ベロタッチ」をしましょう！



発行・お問合せ 熊本市中央区役所総務企画課  
〒860-8618 熊本市中央区手取本町1番1号  
Tel. 096-328-2555(代表) [総務企画課 Tel. 096-328-2610]  
熊本市 中央区役所 検索

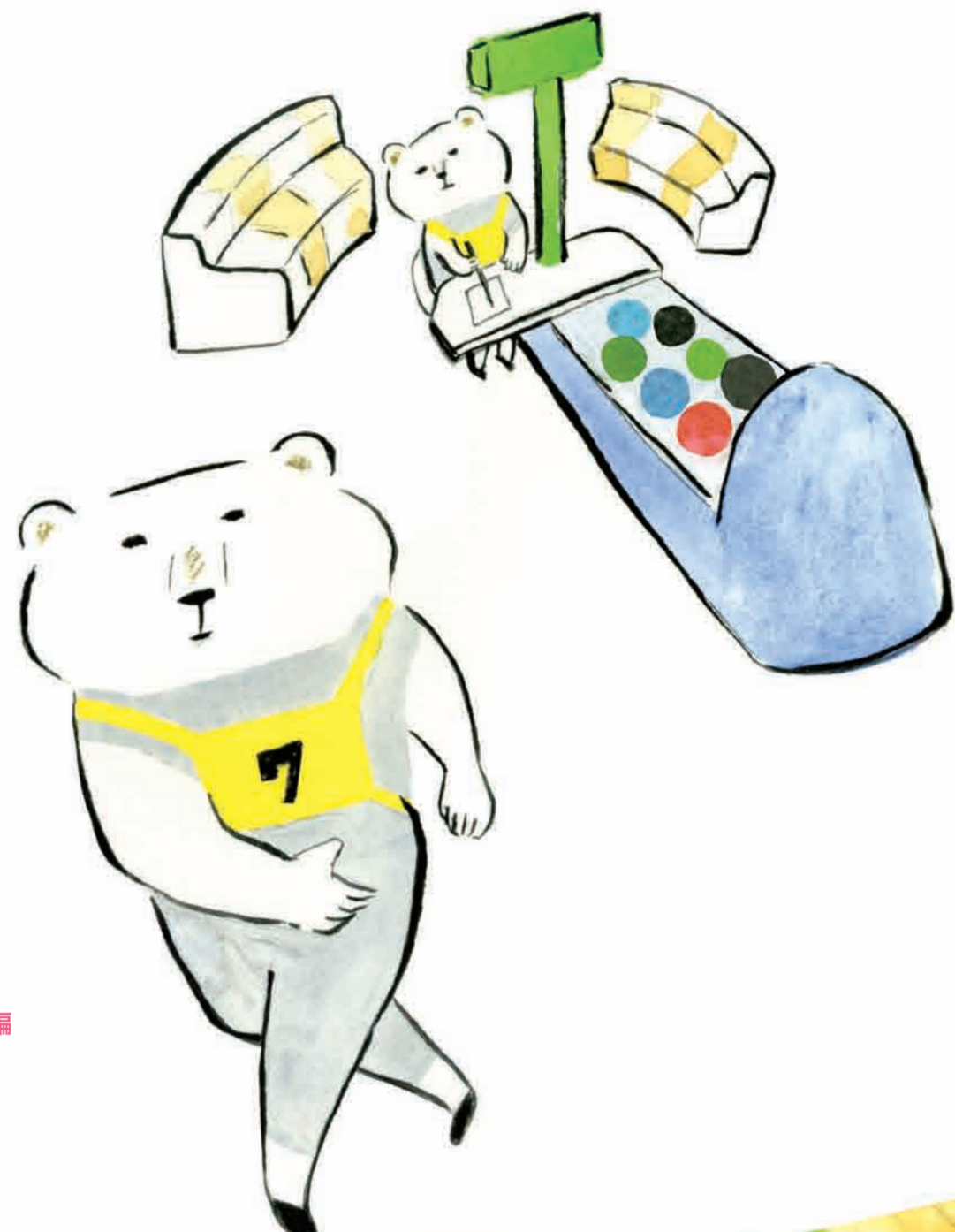
中央区役所公式フェイスブックページをやっています。  
熊本市中央区役所 公式 facebook

◆配付に関するお問合せ / (株)産交ミック 熊本支店 ☎0120-666-659 [午前8時30分〜午後6時(土・日・祝日は除く)]

中央区だより

vol.07

2016.OCTOBER  
平成28年10月発行



特集 中央区trip 秋編  
城下町界限/水前寺界隈

通り散策 上通並木坂  
地域のイベント情報

health information  
ベロタッチ

通り散策

2  
上通並木坂

kamitori namikizaka

「並木坂」の正式名称は「上通並木坂」。昔は「はらだ写真場」付近から広町にむけ階段があり、その名残で坂道になっていることに由来して名づけられました。それまではフラワー通りと呼ばれ、店のシャッターには花や蝶を描いたひとつながりの絵があったとのこと。現在は、歩道に並木が続き、夏にはほのよい木陰が、秋には紅葉が楽しめる通りになっています。



通りをみてきた店

400年余の歴史がある「園田屋」

言わずと知れた熊本を代表する郷土菓子「朝鮮飴」の老舗店。400年余の歴史をもち、もともとは「長生飴(ちょうせいあめ)」と呼ばれていたそう。加藤清正公が惚れこんだという飴は、慶長の役における朝鮮入りの際にも携行し、日本一の保存食として称詞を賜ったことで「朝鮮飴」と言われるようになりました。上通並木坂にある外観は、西南戦争の折に一度は焼失したものの、明治からの佇まいは味わい深いものがあります。また店内には、明治の三筆・中林梧竹の書や、かの大久保利通卿からの褒状が飾られており、歴史を感じることができます。おなじみの朝鮮飴はもちろん、柿の風味豊かな「柿球肥」も逸品!



上/大正〜昭和初期の外観  
下/現在の「園田屋」

Pizzeria da Rocco  
/ピッツェリアダロッコ  
赤い扉が目印の本格ナポリピッツァの専門店。店内にはドーム型の薪窯が!テイクアウトもあり。

橋元屋 [明治初期創業]  
アンブレラマスターの店主 橋本さんが居る洋傘専門店。傘の特長や魅力はもちろん、正しい使い方などを教えてください。修理やメンテナンスも手がけるのは、県内でもここだけなのです。

天野屋書店 [創業100年目]  
一般書から古筆、古文書まで揃う古書店。「おもしろい本、楽しい店を心がけています」と店主の柏原さん。店先のお地蔵様は「ボススポット」らしい。

熊本ラーメン ちむらさき  
[創業63年目]  
最初は、広町で「ちむらさき食堂」として開業した行列店。熊本ラーメンのブランド確立のため、初代が試行錯誤を繰り返した結果、ほどよく臭いを抑えつつも風味豊かに食欲をそそる「にんにくチップ」に辿り着いたとのこと。

末永時計店  
[昭和22年創業]  
長年培ってきた確かな修理技術と信頼があります。電池交換なども気軽にどうぞ。

上通アーケード

Close up



上通並木坂えびす祭

10月8日(土)・9日(日)  
12:00〜17:00(一部、21:00まで)

毎年10月20日に行われる坪井恵比寿神社の大祭の時期に合わせて「上通並木坂えびす祭」が開催されます。今年でなんと40回目。当日は歩行者天国となり、子どもから大人まで楽しめるステージイベントや緑日が満載です!



復興マルシェ in 並木坂・並木坂ビアフェスタ

ビアフェス 10月21日(金)・22日(土) 17:00〜21:00  
マルシェ 10月22日(土)・23日(日) 12:00〜17:00

〜がんばろう熊本〜をテーマに、人が集まり活気を取り戻すためのイベントとして開催。第1弾は9月9日〜11日の3日間に行われ、多くのお客様で賑わいました。第2弾のマルシェ&ビアフェスタに出かけてみませんか?  
※イベント内容は天候等により変更になる場合があります。詳しくは、上通のfacebookをご覧ください。

interview

人とまち



左 橋本 幸二さん  
右 山中 禪(しずか)さん

この通りの歴史や変化、まちづくりへの取り組みなど「橋元屋」の橋本幸二さんと「熊本ラーメン ちむらさき」山中禪さんにお話を伺いました。

上通並木坂の歴史を教えてください。

橋本 / 江戸時代、上通一帯は武家屋敷が立ち並び城下町でした。その中に、朝鮮飴でおなじみの園田屋を含んだエリアは「坪井米屋町」と呼ばれる町人の町でした。西南戦争では、城下にも火が放たれ、一度は町一帯が焼けてしましますが、戦後になり、東に県庁・市役所、西に学校が建ち、上通も商店街として発展しました。その後、昭和20年の熊本大空襲において戦火を免れた上通一帯は、商業の街として定着し、親しまれてきました。

どんな街に変化していききましたか。

橋本 / 歴史の紹介にもあったとおり、上通並木坂は古くから商業の町として発展してきました。長い歴史のなかで地元根付いた老舗店はもちろん、今ではおしゃれなセレクトショップやレストランなど若い方々も集う注目のエリアとなっています。

上通並木坂の取り組みを教えてください。

山中 / 上通並木坂の歩道の石畳は、定期的に舗装・補修を行っているところですが、これまでの工法ではところどころで表面が割れたり剥がれたりするなど、歩行時の安全性や快適性の確保など懸念される部分がありました。今回は新たな手法を取り入れることで、これらの課題を克服し、より安全で快適な道路環境の整備に向け取り組むこととしています。このほかにも、犯罪の抑止・抑制を図るため、至るところに防犯カメラを設置するなど、安心・安全な街づくりに努めています。

今後どのような街にしていきたいですか。

山中 / 上通並木坂の北側に西部電気工業の旧熊本本社ビルがあり、再開発に着手するという方針が示されています。開発にあたっては、テナントなど複合商業機能やオフィスビルなどが検討されているということです。今後の人の流れがどのようになってくるのか先が読めない部分もありますが、熊本電気鉄道藤崎宮前駅に近いこともあり、これまでも増して多世代の人たちが足を運んでくれる通りになることを期待しています。

最後に一言。

橋本 / 「上通」に「り」は付きません!